

令和４年度千葉市あんしんケアセンター運営事業計画について

「令和４年度千葉市あんしんケアセンター運営方針」に基づき、令和４年度運営事業計画を作成した。

１ 計画の構成

- (１) 担当圏域の地区概況及び地区課題
- (２) 活動方針
- (３) 運営方針項目別年度計画（運営目標、具体的な取り組み計画）
 - ・ 第１号介護予防支援事業
 - ・ 総合相談支援
 - ・ 権利擁護
 - ・ 包括的・継続的ケアマネジメント支援
 - ・ 一般介護予防事業（介護予防普及啓発・地域介護予防活動支援）

２ 運営事業計画記載内容の全体的な傾向

(１) 各圏域の課題

- ア ８０５０問題をはじめ、経済的困窮、近隣トラブル等、複合化・複雑化した相談対応が増加している。
- イ コロナ禍における高齢者の孤立化や地域の見守り体制の弱体化により、支援が必要な高齢者を早期に発見することが難しい状況が続いている。
- ウ コロナ禍の長期化に加え、住居環境や交通の便等の要因により、社会的孤立やフレイル予防の停滞が顕著化している。
- エ 地域活動を担う人材の高齢化が進み、住民主体の通いの場の再開・継続が困難となっており、地域が地域を支える力が弱体化している。

(２) 活動方針

- ア 地域の関係機関等との連携を強化し、問題の早期発見、早期介入の体制づくりを行う。
- イ 複合的な課題を抱える世帯への早期介入のため、高齢分野だけでなく、障害をはじめとする他分野の関係機関との連携を強化する。
- ウ 地域ケア会議の開催やケアマネ支援を通じ、関係機関とのネットワークを強化し、地区の特性・課題把握に努める。また、把握した課題を地域住民と共有することで、効果的に介護予防普及啓発を展開する。
- エ 生活支援コーディネーターや他のあんしんケアセンター、地域の関係者等との連携を強化し、地域の実情やニーズに応じた支援を行うことにより、効果的な地域活動の再開・継続支援を行う。

(３) 重点活動テーマ

- ア 関係機関とのネットワークづくり（オンライン等 ICT の活用を含む）
- イ 地域ケア会議を活用した、個別事例や地域課題解決への取り組み
- ウ 地域の状況に応じた、多様な方法による効果的な介護予防活動の展開（オンライン等 ICT の活用を含む）
- エ 住民主体の通いの場に対する再開・継続の支援や新たな通いの場の創出支援
- オ 出張相談の活用等による、相談しやすい環境づくり